

広
報

おおい

9

題字：水上 勉

Sep. 2024 No. 221

・表紙、裏表紙

令和6年度移住者交流会

移住者交流会が7月13日に八ヶ峰家族旅行村で開催されました。

参加者は捕まえたニジマスを食べながら、近況などを語り交流を深めていました。



定額減税しきれないと見込まれる 人への給付金支給について

国の経済対策の一環として、令和6年分の所得税および令和6年度分の住民税について定額減税が実施されています。その中で、定額減税を十分に受けられない人に対して、次のとおり定額減税補足給付金を支給します。

Q & A 定額減税補足給付金

Q：どんな人が対象になるの？



A：令和6年1月1日時点でおおい町に住民登録があり、次の①所得税（令和6年推計所得税）または、②住民税（令和6年度個人住民税所得割）のどちらかが課税されており、定額減税しきれないと見込まれる人です。

詳しいことが知りたい人は、ホームページをご覧ください。
くか税務地籍課までお問い合わせください。

※令和6年6月14日までに町税務システムに入力された申告書等が調整給付の対象となります。



① 所得税分控除不足額の計算方法

所得税（令和6年分推計所得税）については、令和6年所得税は確定していませんが、早期に給付を行う観点から、令和5年所得税から推計しています。

$$\begin{array}{l} \text{定額減税可能額} \\ 3\text{万円} \times (\text{本人} + \text{減税対象人数}^{**}) \end{array} - \begin{array}{l} \text{令和6年分推計所得税額(減税前)} \\ = \text{令和5年分所得税額(実績)} \end{array} = \text{①所得税分控除不足額}$$

② 個人住民税所得割控除不足額の計算方法

$$\begin{array}{l} \text{定額減税可能額} \\ 1\text{万円} \times (\text{本人} + \text{減税対象人数}^{**}) \end{array} - \begin{array}{l} \text{令和6年度分個人住民税所得割額} \\ (\text{減税前}) \end{array} = \text{②個人住民税所得割分控除不足額}$$

※ 減税対象人数とは、控除対象配偶者、扶養親族(16歳未満扶養親族を含む)の合計。
ただし、国外に居住する控除対象配偶者および扶養親族は除きます。

Q：給付金額はいくらもらえるの？



A：①所得税分控除不足額 + ②個人住民税所得割分控除不足額の合計を **1万円単位で切り上げて** 支給します。

令和6年の年末調整や確定申告で、推計所得税より所得が減少し、支給額に不足がでた場合は、令和7年に給付金を追加で支給する見込みです。





Q : どうやって申請したらいいかわかりません

A : 対象となる見込みの人へのみ、8月中旬から順次案内文書を送付しています。町から郵送される「調整給付金支給確認書」に氏名、電話番号などの必要事項を記入し、提出書類を添付のうえ、同封の返信用封筒で返送してください。



【提出期限】 令和6年10月31日（木）（当日消印有効）

【提出書類】 ① 調整給付金支給確認書

② 振込先の金融機関口座の通帳やキャッシュカードの写し

※公金受取口座を指定した場合は貼り付け不要です。

③ 本人確認書類（次のいずれかの写し）

- ・マイナンバーカード（おもて）
- ・運転免許証（住所が変更されている場合は裏面も）
- ・パスポート、外国人登録証

※個人番号通知書は証明に使用できません。



町が提出書類を受理し、内容に不備がなければ受理してから3週間程度で指定の口座へ振込予定です。詳しくは税務地籍課にお問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。

問 税務地籍課 ☎ 77-4052



おい町
ホームページ

だまされないで！ 給付金をよそおった「振り込め詐欺」

- ◆ 給付金を給付する際に、ATM を操作することは絶対にありません。ATM に行くように言われたら、「振り込め詐欺」だと疑ってください。
- ◆ 給付金の給付のために、手数料などの振込みを求めることは絶対にありません。
- ◆ 「給付金のために確認が必要」などと言って、住所・氏名・年齢・家族構成・銀行口座番号などの個人情報を照会することは絶対にありません。



給付金の給付方法については、ホームページまたは税務地籍課にご確認ください。ご自宅や、携帯電話などに国や県、町の職員をかたる不審な電話があり、少しでも「おかしいと」感じたら、家族や役場、警察などにすぐに相談しましょう。



国税庁
啓発リーフレットPDF

～ 電気で見守るあなたの健康～ 安心・安全見守りサービスの参加者を募集します！

新しい技術を活用した見守りサービスをスタートします！（ライフスタイルセンシング実証事業）

ご自宅の配電盤に「電力センサー」を設置し、洗濯機やエアコン等の家電の使用状況から、在宅時のライフスタイル（生活習慣）を把握します。電力使用データを分析することで、生活習慣に変化があった時には、ご本人やご家族、町の担当者にアラームが届くことになっています。

参加を希望される人、ご興味のある人は、すこやか健康課までお問い合わせください。

【対象】65歳以上のひとり暮らし世帯（50世帯限定）

【期間】令和6年10月から1年間

【費用】無料



アプリで生活習慣を視覚化します！

◆ ライフスタイルセンシング実証事業ってどんなことをするの？

- ・配電盤に「電力センサー」（消費電力検出器）を設置することで、家電別の使用状況を常時取得し、在宅時のライフスタイル（生活習慣）を把握します。
- ・離れて暮らすご家族がアプリを通じて見守ることも出来ます。
- ・把握できるのは家電の使用状況のみです。カメラや人感センサー等とは異なり、居住者のプライバシーは守られます。

問 すこやか健康課 ☎ 77-1155



「ふくい桜マラソン2025」のランナーを募集します



桜の名所や北陸新幹線との並走などが楽しめ、高低差が少なく初めての方でも走りやすいコースです。また、魅力的な食のおもてなし、沿道のあたたかい応援が特徴の大会です。

ぜひ、仲間や同僚の皆さんと一緒にフルマラソン完走を目指しましょう。

詳しくはホームページをご確認ください。

種目	区分	参加料（税込）	定員	申込方法
フルマラソン (42.195km)	① 福井県民優先枠	14,000円	3,000人	11月8日（金）までに エントリーサイト RUNNETから申し込み※
	② 「The Fst」応援枠	19,000円	400人	
	③ 一般枠	14,000円	6,400人	
5 km	一般	4,000円	1,300人	
	中高生	2,500円		

※ エントリーにはRUNNETへの会員登録（無料）が必要です。

◆ 注意事項

- ・参加費の入金時に別途事務手数料がかかります。
- ・先着順とし、定員に達した場合は募集を終了します。



ふくい桜マラソン
ランナー募集

問 ふくい桜マラソン
実行委員会事務局
☎ 0776-20-0539

在宅育児応援事業

の拡充について



町では、第2子以降の低年齢児童を在宅育児している家庭への経済的支援を行っていますが、令和6年9月より、所得制限が撤廃されます。

■ 対象者

- ① 第2子以降、生後8週間から3歳未満の乳幼児を家庭で在宅育児している保護者
- ② 職場復帰を前提とした育児休業給付金等を受給していない保護者

■ 支給額

子ども1人当たり 1か月10,000円

■ 支給月

年3回 ①6月支給【1月～4月分】 ②10月支給【5月～8月分】 ③2月支給【9月～12月分】

※ 年度ごとの申請が必要となります。

※ 対象要件を確認したうえで申請書類等を提出してください。詳しくは、子育て世代包括支援センターまでお問い合わせいただくか、町のホームページをご確認ください。



おい町
在宅育児応援手当

問 子育て世代包括支援センター ☎ 77-1155

⚠️ 特殊詐欺に気を付けて！

だまされるな！ まずは相談 特殊詐欺

～ 令和6年度スローガン おおい町安全・安心まちづくり推進会議 ～

福井県内における特殊詐欺の被害金額が、前年と比べ大幅に増加しています。なかでも、SNS型投資詐欺やロマンス詐欺、サポート詐欺などの被害が発生しており、特殊詐欺の手口が多様化しています。「おい町安全・安心まちづくり推進会議」では、詐欺被害を未然に防止するため啓発活動に取り組んでいます。少しでも不安を感じたら下記のコールセンターにご相談ください。

◆ SNS型投資詐欺

著名人の名前や写真を悪用した嘘の投資広告などを用いて、被害者を信用させてからお金を振り込ませる手口が特徴です。投資金や手数料名目などで金銭をだまし取る詐欺です。

◆ ロマンス詐欺

恋愛感情や親近感を抱かせながら投資に誘導し、金銭をだまし取る詐欺です。SNSやマッチングアプリを通じて知り合った相手から、投資の話などをもちかけられたら要注意です。

◆ サポート詐欺

パソコンの画面上にウイルス感染などの警告を表示させ、サポート費用として電子マネーカード等での支払いを要求し、お金をだまし取る詐欺です。

問 特殊詐欺被害防止コールセンター ☎ 0120-899-110



警察庁
特殊詐欺対策ページ

新たに指定文化財になりました

◆ 福井県指定文化財

しょうかんのんかけぼとけげんおうにねんめい

・ 聖観音懸仏元応二年銘 1面

所有者：若宮神社（岡田区） 法量（cm）：鏡板径 19.0cm

時代：鎌倉時代（元応2年（1320年））

ヒノキ板とみられる一枚板で鏡板を作る。尊像は蓮華座に坐す聖観音像を高めいざなぎの半肉彫りで作り、鏡板の中央に取り付ける。福谷の伊射奈伎神社に伝来する木造十一面観音懸仏と、舟形光背の形状が酷似し、眉や目が釣り上がる顔つき、腹前の裳の表現などに相通じる点がある。福井県における鎌倉時代の年紀を有する懸仏として貴重な作品。同地域内の類品との関係も窺うかがわせる点で、工芸史、および地域の中世宗教史上の意義は大きく、おおい町指定文化財から福井県指定文化財となった。



【聖観音懸仏元応二年銘】

じゅういちめんかんのんかけぼとけ

・ 十一面観音懸仏 9面

所有者：伊射奈伎神社（福谷区） 法量（cm）：53.9cm他

時代：鎌倉時代後期から室町時代後期

鎌倉時代後期から室町時代後期におよぶ十一面観音懸仏が9面伝来し、大型品が大半を占める懸仏群として、福井県下で最もまとまった形の伝存品である。最も古い懸仏は、鎌倉時代後期の仏師作と思われ、秀逸な作風をみせる木彫懸仏で、全国的にもきわめて数少ない作例であり、工芸史・彫刻史の上でも特筆される。伊射奈伎神社が鎌倉時代にはすでに天満天神を祀っていたことを窺うかがわせる点でもきわめて重要な意味をもつことから、おおい町指定文化財から福井県指定文化財となった。



【十一面観音懸仏 他8面】

◆ おおい町指定文化財

たにがわさこんけもんじょ

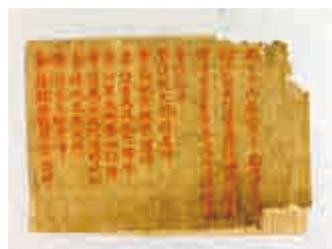
・ 谷川左近家文書 112点

種類：古文書 時代：室町時代から近代

谷川左近家文書は、代々加茂神社神職を務める谷川左近家に伝わり、土御門家三代の名田庄在住時代から当地に伝わったものと、江戸時代後期に谷川左近家が再び土御門家と関係をもち、陰陽道組織に属した過程で蓄積された史料に二分される。

特に戦国期以前の陰陽道祭文6点のうち5点は陰陽道祭文に特徴的な黄紙に朱筆という形態である。また、谷川左近家は江戸時代に土御門家が発行した許状により神職装束を認められ、加茂神社しかん祠官として地位を保証される史料があり、江戸時代からの加茂神社の歴史も読み取れる。

陰陽道に関する史料がまとまって伝存し、土御門家と名田庄地域との関係性を示す貴重な史料であることからおおい町指定文化財となった。



【陰陽道祭文】



【許状】



【白露】

今年は9月3日から旧暦の八月（葉月）に入ります。仲秋といって秋の真ん中の月です。9月7日は二十四節気の「白露」です。まだ暑さも感じられますが、次第に秋の気配が感じられるようになる頃。

旧暦八月十五日の中秋の名月は新暦9月17日になります。今年ものんびり月を愛でましょう。

ちなみに「仲秋」は旧暦の秋に当たる七・八・九月のうち真ん中の1か月間（八月）を指します。「中秋」はその八月の真ん中の十五日を指します。なので「中秋の名月」と呼びます。うんちくです（笑）

【秋分】

彼岸の入りは9月19日。彼岸の中日9月22日は「秋分の日」で休日ですね。春分と同じく昼と夜の長さがほぼ等し

くなる日です。実りの季節で食べ物がいしくなってくる頃。

彼岸は当初日本の仏教行事でしたが、後に暦にのるようになってから雑節となったようです。暑さ寒さも彼岸までと言って、秋分の頃には暑さもおさまってきてひと息と言ったところ。

この彼岸の期間はお寺でいろいろな仏事が行われています。一般的には仏壇を綺麗にしてお供えをあげ、ご先祖のお墓参りをする風習がありますね。

彼岸に欠かせぬお供えのお餅の「ぼた餅」と「おはぎ」は同じものです。春彼岸は牡丹にちなんで「牡丹餅」、秋彼岸は萩にちなんで「お萩」と呼ぶそうなので、といううんちくです。

「旧暦カレンダー」は道の駅うみんぴあ大飯・道の駅名田庄にて販売中。お試ください。

（一社）南太平洋協会公認
旧暦インストラクター 中村賢一



◆ お米の国 日本

中国大陸から日本に稲作が入ってきたのが約2500年前（諸説あり）らしいです。稲作は約1万年続いた縄文から弥生へと大きく時代を変化させました。初めてお米を食べた縄文人は、どんな感想を持ったのでしょうか。想像もできません。

稲作は、日本に広く深く浸透してきました。江戸時代まで、米そのものが「貨幣」でもありました。明治の文明開化で欧米化しても、日本はお米の国であり続けました。日本は極めて多様な生活文化を受け入れてきました。今なお稲作は日本人・日本文化の中心軸であることは間違いないです。

しかし、都会に住む日本人の多くは、稲作に実感を持っていません。大阪で生まれ育った私も、稲作は遠いどこかの事でした。名田庄に住み始めると、田んぼの話題は尽きません。雨、風、日照り、害虫や獣害など、田んぼを所有している人たちの苦労や悩みも聞きます。それでも、農家ではない私にとっては、稲作は「風景」でしか

ありませんでした。

2019年から「森んこ」では、農家さんのご協力のもと里山体験の一環として、小さな田んぼでお米作りを始めました。田植えから稲刈りまで、一般の人に参加してもらおう稲作体験をしてもらっています。この企画を始めて、ようやく稲作のほんの少しだけですが実感を捉えることができてきました。お世話になっている農家さんにほとんど面倒を見てもらっていて、田植え、案山子作り、稲刈り、いわゆる美味しい所だけ楽しんでいただけです。それでも、田おこし、土手作り、水の管理、虫や獣対策など、いろいろな経験をして気づくことはたくさんありました。

2500年もの間途絶えることなく水田で稲作を繰り返してきました。社会情勢が変わり、自然環境が変化しても、きっとこの先も日本は稲作を続けていくでしょう。でも、もし稲作をしなくなったら、出来なくなったら日本という国はなくなってしまうのではないのでしょうか。



NPO 法人森林楽校・森んこ
代表 萩原茂男

地域おこし散歩



ciiki okoshi

2024年7月19日、[※]研炭が選定保存技術に選定され、その保持者として名田庄総合木炭生産組合の木戸口武夫さんの認定が決まりました。木戸口さんは国内でただ一人、4種類の研磨炭（駿河炭・^{ほのおすみ}朴炭・^{じほおすみ}椿炭・^{ろいろすみ}呂色炭）の製炭技術を持つ炭焼き職人です。そんな木戸口さんが認定されるのだから素晴らしい功績に違いない。そのように思いつつ、「選定保存技術保持者」の意味を詳しく知りませんでした。

そのため、今月の地域おこし散歩では木戸口さんの工房を訪ねました。選定保存技術保持者の認定に対する木戸口さん自身の捉え方、そして、次世代への製炭技術の継承についての考えを伺いました。
※本記事では選定技術に選定された「研炭」を正式名称ではなく、通称「研磨炭」として記載します。

選定保存技術保持者に選ばれて

張本 選定保存技術保持者に認定されるとの記事を拝見しました。この度はおめでとございます。

木戸口 ありがとうございます。ただ、実情をお話するとめでたいことばかりでもないのです。選定保存技術は、国民的財産である文化財を後世に残すために不可欠な技術・技能であり、保存する措置を取るべき技術が選ばれます。現在全国で85件の保存技術が選定されており、技術を守ることと伝承に取り組まれています。そうした背景を知っている人からは「大変だね」と、声かけられることもあるのです。

張本 文化財を残す技術、かつ保存の措置が必要な技術なのですね。

木戸口 その通りです。なかなか複雑ですよ。例えば、かやぶきの里を守ろうと思えば、かやぶき職人の技術が必要です。だから選定保存技術として「茅葺」や「茅採取」が選ばれています。選定保存技術保持者は縁の下の力持ちといった存在なのです。

張本 では、研磨炭が守るのはどのような文化財なのでしょうか？

木戸口 重要無形文化財である金工や漆芸などの工芸技術の保存や文化財の修復などに、研磨炭は必要とされています。漆芸の輪島塗では、下地作りにおいて、木地に漆を塗り、研ぐという工程を繰り返します。研磨炭は断面に傷をつけずに研ぐ作業を行えることから、職人さんに重宝されているのです。もしも、研磨炭がサンドペーパーや砥石などで代用されるなら、僕は選定保存技術保持者には認定されていません。そういう意味では、簡単に認定されるものではないですし、選ばれたことのおりがたさと責任感を感じています。



◆ 1975年に創設された「選定保存技術」制度

次世代に製炭技術を継承するには

張本 選定保存技術の話を知ったので、技術の継承についてどのような考えを持たれているのになりました。

木戸口 継承する上で、生活面と技術面の難しさを感じています。技術面で言えば、誰でもある程度の炭は焼けるようになるはずですが、ただ、研磨炭に関しては、どうしても本人次第になってしまいます。もちろん教えられるものは伝えますが、お客さんは輪島塗などの重要無形文化財に選ばれている技術・技能を持つ職人さんです。満足してもらえない研磨炭を焼けるまで、僕の場合は10年かかってしまいました。



◆ 漆工芸品の研磨に必要不可欠な駿河炭

張本 10年ですか。

木戸口 今振り返ると、どうやって生活できていたのかと思います。研磨炭の収入はその間ほとんどなかったで、何度就職を考えました。ただ、そういう時に限って、お世話になってきた輪島塗の職人さんから「いい炭、焼けるようになった？」と電話がかかってきたり、名田庄まで来てくれたりするのは、

張本 職人が納得するレベルは非常に高そうですね。

木戸口 重要無形文化財の職人さんは、みなさんそうですね。なかでも、その輪島塗の職人さんが一番厳しかったですが、ずっと応援してくれていました。だからこそ、職人さんが使えるものを作れないといけないと思えましたし、そのために続けていたのかもしれない。ただ、これから始める人がそのレベルまで技術を磨くのは、生活できるだけの稼ぎがあつてこそその話です。

張本 炭焼きに経済性を伴わせるハードルは高いのですか？

木戸口 炭焼き職人はますます減っています。研磨炭だけでなくバーベキュー

用の木炭も焼いているのですが、国産の木炭は3キロで1000円以上します。しかし、スーパーやホームセンターに陳列されている輸入炭は500円前後なので、炭の品質によって火付きの良さや燃焼時間、肉のおいしさは大きな違いが出るものの、そうして価格競争に巻き込まれたことで国産炭は売れなくなりました。

張本 なるほど。生活できる稼ぎをつくりながら、10年、20年かけて技術を熟練させていくことが必要になるのですね。

木戸口 次に来てくださる人にはそうした意気込みで取り組んでいただきたいと



◆ バーベキュー用の炭を窯出しする木戸口さん

思う一方で、案外何も知らずに来てもらう方がいいのかもしれない。選定保存技術保持者に認定された責任も感じますし、大変なことはもちろん多いのですが、大変だったという物語で終わらせてもいけないと思うので。今後は研磨炭の製炭だけにこだわらず、自然環境というより大きな枠組みでの取り組みであることを意識して、次世代に繋いでいけるよう取り組んでいきたいと思っています。

編集後記

国単位で価値の高さが認められている重要無形文化財の職人さんを相手に、35歳から技術をひたすら磨き続けた木戸口さん。お忙しいなかでも気さくで優しい人柄からは想像できないほど、大変な道のりを歩まれてきたのだとお話を聞くほどに感じました。だからこそ、日本を代表する研磨炭の製炭職人であり、選定保存技術保持者に選ばれたのでしょう。日本でここにしかない技術を持つ人がおい町にいる心強さを覚える取材となりました。

【地域おこし協力隊】張本舜奎



地域のカルテ

名田庄診療所長 中村伸一

AIによる生活習慣把握がもたらす安心と予防

『おい町の取り組み』

見えにくい一人暮らし高齢者の生活を見る

高齢化がすすむ日本で、特に過疎地域ではその傾向が著しく、一人暮らし高齢者世帯が増えていきます。わが町も他人事ではありませんが、元気で健康な高齢者でもいつかは虚弱になり、その後は要介護状態となっていくきます。

同居家族がいれば、高齢者が徐々に弱っても、その段階にに応じて家族が支援できます。ところが、一人暮らし高齢者の場合、支援を要するかどうかを外部の人間（主治医や地域包括支援センター職員）が見極めるのは簡単ではありません。

外部の人間と面談しているときだけ元気そうにみえることもありま

す。「少し前まで元気だったと思っていたのに、こんなに弱っていたのか」と後で気づくことは、私たちの仕事上、少なからずあるのです。人は日常生活の中で、調理して、食事して、洗濯して、掃除して、テレビ視て、入浴して、寝ます。現代の生活様式では、それぞれに家庭電化製品（家電）と密接な関わりをもっています。ということは、各家電の使用状況を解析すれば、生活の活動性を知ることができるのです。

一人暮らし高齢者の活動性低下に早く気づけば、支援が必要なタイミングを的確に判断できます。ですが、プライバシーの関係上、カメラで監視するわけにはいきません。そのかわり、家電の使用量・使用パターンを解析する、つまり生活習慣を客観的に把握することで、見守りができるのです。AIが一人暮らし高齢者の見守りに 各家庭には配電盤がありますよね。配電盤に電力センサーを設置することで、エアコン、テレビ、冷蔵庫、炊飯器、電子レンジ、洗濯機、掃除機など家電の使用状況が把握できるようになります。電力センサーの設置工事は30分程度です。インターネット環境（Wi-Fiルータ設置）があれば、家電の使用状況のデータを集めて、AIが生活の活動性を解析し、活動性低下を判断してくれます。歩数計やウェアラブル端末を身につけなくてもいいのです。活動性が低下した場合、LINEを通じて、ご本人、遠方のご家族、町の担当者などのスマホにアラームで知らせる仕組みになっています。「家電使用量・使用パターン」の情報収集→AIによる解析→アラーム」という流れが、一人暮らし高齢者の見守りに大きな役割を果たします。もちろん、ピンチのときだけでなく、ふだんからスマホで活動性をリアルタイムに把握できます。すでに北海道沼田町、長野県売木村、福島県伊達市などで導入され、病気を予防し、医療費を削減するといった実績を上げています。

この秋、おい町でもこの取り組みを導入します。遠方に住むご家族も安心でしょう。一人暮らし高齢者の方は、ぜひ積極的にご参加を！（4ページ目）に実証実験参加者募集の記事を掲載していますので、ご覧ください。 『コロナ後初のお琴演奏会』 老健なごみでは、定期的にボランティアの皆さんをお招きした行事を行って来ました。しかし、2020年新型コロナウイルスが流行してからは全て中止になってしまい、施設内部だけで行事を行う毎日でした。今回、コロナ後初めてのボランティアグループ「葉風会」の皆さんをお招きして、お琴鑑賞会を行うことができました。 お琴の演奏が始まると、いつものホールが普段とは違う賑やかな雰囲気となり、利用者の皆さんは静かに耳を傾けて音色を楽しまれました。曲に合わせて手拍子をしたり、一緒に歌ったりと、楽しいひと時を過ごすことができました。 短い時間ではありましたが、利用者さんの喜ぶ顔が見ることができてよかったです。今後も利用者の皆さんに楽しんでいただける行事やレクリエーションをお届けしていきたいと思えます。

こちら老健なごみです

『コロナ後初のお琴演奏会』



おい町保健・医療・福祉総合施設 介護老人保健施設
〒919-2111 おおい町本郷 92-51-1
TEL.77-3184 FAX.77-3388
入所のご相談や老健なごみについてお問い合わせの場合は、支援相談員（77-3184）までお問い合わせください。



9月は認知症月間です

認知症の人とその家族のつどいの場

もの忘れが気になる人、認知症のある人やそのご家族などを対象にしたつどいの場をご紹介します。地域の人もお気軽にご参加ください。季節に合わせた企画やお茶を飲みながらおしゃべりする時間のほか、個別相談も受付けています。

◆ にっこり会

開催日時：毎月第2木曜日
13時30分～15時30分

開催場所：保健福祉センターなごみ

【問い合わせ先】

地域包括支援センター ☎ 77-2770



◆ ものわすれカフェ

開催日時：毎月最終水曜日
13時30分～15時

開催場所：里山文化交流センター

【問い合わせ先】

社会福祉協議会名田庄支所 ☎ 67-2318



認知症サポーター養成講座について

地域包括支援センターでは、町内の小中学校で養成講座を開催しています。認知症を正しく理解してもらうため、今年も座学や寸劇を取り入れた楽しく学べる内容を考えています。

また企業、各サロンへの出前講座も可能ですので、お気軽にご連絡下さい。

認知症になることは特別なことではありません。

町では、認知症になっても、その人が自分らしく安心して暮らせる町を目指しています。

あなたの身近な人で、もの忘れ等の気になることがありましたら、抱え込まずにご相談ください。

【担当】渡邊・山本

認知症になっても安心して暮らせる町を目指して

◆ 9月の高齢者福祉相談日について



・日時 9月19日(木) 9時30分～11時30分

・場所 保健福祉センターなごみ、あっとほ～むいきいき館

介護や福祉のことで気に掛かることがあればお気軽にお越しください。

～お問い合わせ先～ 地域包括支援センター ☎ 77-2770



町のデジタルトランスフォーメーション（DX）推進の支援や助言を行う DX フェローに内閣府クールジャパン・プロデューサーなどを務める陳内裕樹さんを委嘱しました。（7月4日（木） おおい町役場）



パパが子どもと遊びながら子育てについて学べる教室「パパと子の教室」が行われました。参加した親子は、手遊びや絵本の読み聞かせなど笑顔で取り組んでいました。（7月7日（日） 保健福祉センターなごみ）



和太鼓グループ「名田庄太鼓保存会 勇粋連」の記念公演が開かれました。勇粋連は平成元年に発足し、今年で35周年を迎えました。公演はたくさんの方で、大いに盛り上がりました。（7月6日（土）、7日（日） 里山文化交流センター）



おおい町老人クラブ連合会主催の下、高齢者の健康維持などを目的に「第19回スポーツ大会」が開催されました。参加者は軽スポーツのポッチャで成績を競い合いました。（7月12日（金） 総合運動公園体育館）



「県民スポーツ祭」に出場する選手団の壮行会がおおい町役場で行われました。選手団一同は、菅原教育長から大会に向けた激励の言葉を受け、気持ちを奮い立たせました。（7月9日（火） おおい町役場）



交通安全茶屋が開かれました。若狭交通安全協会 おおい支部、おおい町交通指導員の皆さんが、ドライバーに安全運転の呼びかけを行いました。（7月18日（木） うみんぴあ大飯エリア）



学校給食センターが「学校給食レストラン」を開きました。学校給食レストランは地域住民の皆さんとの交流を深め、生涯食育社会の一助となることを目指し、実施しています。（7月17日（水） 学校給食センター）



かわそさんの愛称で親しまれている「水無月祭」が開催されました。参加者たちは「ワンヨ」「サンヨ」と掛け声を上げながら練り歩き、無病息災を祈願しました。(7月20日(土)、21日(日) 本郷地区)



名田庄小学校6年生がふるさと学習の一環で「星のフィエスタ」のこれまでについて学びました。実行委員の松尾吉祐さんと元会長の岩崎寛さんのお話に対して質問が止まりませんでした。(7月18日(木) 名田庄小学校)



講師に池野やな枝さんと見城美和さんを招き、小学生を対象にした「毛筆教室」が行われました。参加した児童たちは、悪戦苦闘しながら渾身の一枚を書いていました。(7月24日(水) 町民センター)



大島公民館の夏休み企画として、生き物を探すことで海への親しみを持ってもらうことを目的に「海の生き物観察会」が開かれました。当日はタコやベラなど、さまざまな生き物と出会いました。(7月21日(日) 冠者島)

スーパー大火勢松明作り

「第30回若狭おおいのスーパー大火勢」の松明行列に使用する松明を、大飯地域の各小学校で作成しました。これまでは、本郷小学校でのみ行われていた松明作りですが、今年は佐分利小学校、大島小学校の児童、保護者も松明作りに参加しました。

(6月22日(土) 本郷小学校、7月6日(土) 佐分利小学校、7月17日(水) 大島小学校)



【佐分利小学校】



【大島小学校】



【本郷小学校】

大飯図書館・郷土史料館

☎ 77-2820

プログラミング教室

7日(土) 10:00～12:00

講師 井上 泰仁氏(舞鶴工業高等専門学校 電気情報工学科)

対象 小学生～中学生

内容 プログラミングで花火大会を作ります。

定員 15名

ほんやくサークル

21日(土) 14:00～15:30

対象 中学生以上

内容 前回に引き続き絵本『A Lost Butten』の翻訳に挑戦します。

※随時メンバーを募集しています。

秋のおはなし会

29日(日) ① 13:30～14:00 ② 14:30～15:30

講師 福井おはなしの会

対象 ①幼児～小学生(幼児は保護者の同伴が必要です。)

②中学生～一般

内容 耳で聞くおはなし「ストーリーテリング」を楽しみます。

定員 各20名

～臨時休館のお知らせ～

蔵書点検作業のため、10日(火)～13日(金)まで臨時休館します。また、15日(日)はスーパー大火勢の開催に伴い総合運動公園内が臨時駐車場となるため休館します。大変ご不便をお掛けしますが、ご了承ください。

名田庄図書館

☎ 67-3703

おはなしのへやとミニ工作

1日(日) 11:00～11:30

対象 幼児～小学3年生

内容 絵本の読み聞かせと簡単な工作をします。

布絵本の会

4日(水) 13:30～16:00

内容 名田庄図書館に置く布絵本を作ります。(図書館ボランティア)

※随時メンバーを募集しています。

出張図書館

6日(金)、19日(木) 11:00～11:30

場所 あつとほ～むいきいき館

内容 本の貸出をします。

読書会「源氏物語を読む会」

12日(木) 13:30～15:00

テキスト 紫式部ひとり語り 山本淳子/著

※随時メンバーを募集しています。

絵本の読み聞かせ基本講座

25日(水) 13:30～15:00

講師 高井 智代氏(若狭図書学習センター司書)

内容 子どもへの読み聞かせのポイントをお話します。

定員 10名

文七踊り大会を開催します！

28日(土) 20:00～21:30

場所 里山文化交流センター

内容 福井県無形民俗文化財である名田庄の伝承踊りです。

ご参加をおまちしております。

【問合せ先】名田庄公民館 ☎ 67-3250

里山まつり 2024

29日(日) 9:00～15:00

場所 里山文化交流センター

内容 ステージ発表、作品展示などがあります。キッチンカーもならびます。

※作品展示は、23日～29日です。

【問合せ先】名田庄公民館 ☎ 67-3250

活動報告

仲谷理沙 & 高橋優介 ピアノデュオコンサートが開催されました！

7月21日(日)に、「仲谷理沙 & 高橋優介ピアノデュオコンサート」が、里山文化交流センターで開催されました。

息ぴったりな2人の演奏によりホール全体がゆったりとした雰囲気になり、来場者はドビュッシーやモーツァルトなどの曲を楽しみました。合間には曲の説明だけでなく、福井県や名田庄についてのトークもあり、終始和やかなコンサートとなりました。素晴らしいコンサートをありがとうございました！





生涯学習掲示板

9月



佐分利公民館

(ふるさと交流センター) ☎ 78-1211

脳トレ・マージャン教室

11日、25日(水) 13:30～15:30

内容 脳の活性化と仲間作りに。初心者のための教室です。

定員 16名

参加費 1回100円

公民館カフェ

13日、27日(金) 9:00～16:00

内容 フリースペースでお過ごしください。

名田庄公民館

(里山文化交流センター) ☎ 67-3250

ポケットティッシュケース作り

21日(土) 13:30～15:30

講師 朝倉 恵子氏((財)クラフトバンドエコロジー協会認定)

内容 クラフトテープを使ってポケットティッシュケースを作ります。

定員 10名

参加費 500円(材料費含む)

持ち物 はさみ・定規・筆記用具

似合うがみつかると☆骨格診断

23日(月・祝) 10:00～11:30

講師 福本 いづみ氏

内容 持って生まれた身体の質感やラインの特徴から自分自身の体型をもっともきれいにさせるデザインと素材を知ることができます。

定員 10名

参加費 100円

スポーツリズムジャンプ

30日(月) 18:00～19:00

講師 木村 友真氏

(STAR認定アドバンスディフューザー、中高保健体育1種免許)

対象 年長～小学生(年長の方は保護者同伴)

内容 リズム感を高めて運動パフォーマンスを向上させる画期的なトレーニングです。ケガの予防にもつながります。

定員 10名

持ち物 タオル・着替え・運動靴・飲み物

※11月まで毎月最終月曜日(10/28,11/25)に開催します。都合のよい回のみ参加も可能ですので、申込時にお伝えください。

本郷公民館

(総合町民センター) ☎ 77-1140

Yoga教室

11日(水) 19:30～20:30

講師 藤根 理奈氏

対象 教室生(応募は締切済です)

内容 ヨガのポーズや呼吸法でカラダを整えます。

参加費 100円

持ち物 ヨガマット・タオル・飲み物

初めての韓国語教室

12日、26日(木) 19:30～21:00

講師 田 基淑(ジョン キスク)氏

対象 教室生(応募は締切済です)

内容 文字や発音、韓国語の基礎を楽しく教えてもらいます。

参加費 1回100円

持ち物 筆記用具・ノート

秋の交通安全教室

18日(水) 13:30～15:00

講師 小浜警察署 交通課、小浜警察署 刑事生活安全課

大飯駐在所 警部補

内容 道路標識ビンゴカードを使った交通安全教育や、防犯と詐欺についてお話をしてもらいます。

大島公民館

(はまかぜ交流センター) ☎ 77-3011

し～まいるジム

7日(土) 9:00～12:00

講師 アクアマリンインストラクター

持ち物 飲み物・タオル

※自由に参加できます。

交通安全と防犯教室

12日(木) 14:00～15:30

講師 小浜警察署

内容 日常生活に役立つ交通安全と防犯のお話をしてもらいます。

太鼓教室

18日、25日(水) 19:30～20:30

講師 大飯ブレイズ

対象 大島小学校全児童

内容 島山神社祭礼にむけて太鼓の練習をします。

9月・10月は、『行政相談月間』です

毎日の生活の中で登記、年金、保険、雇用など国の仕事について、分からないこと、困りことはありませんか。行政相談委員が皆さんのお話を聞きます。行政相談委員は総務大臣から委嘱されたボランティアで、皆さんから相談をお聞きし、相談者へのアドバイスや関係機関等への連絡などを行います。

次のおり定例行政相談を開催しています。相談は無料で秘密は守られますので、お気軽にご相談ください。

■大飯地域

行政相談委員：折谷 晃良さん
日時：毎月第1金曜日
9時から11時30分

場所：あみーシャン大飯

■名田庄地域

行政相談委員：田中 昌文さん
日時：毎月第2木曜日
9時から11時30分

場所：里山文化交流センター

※ 行政相談委員の都合により、変更になる場合があります。

問 総務課 ☎77・4050

情報公開・個人情報保護制度の実施状況について

令和5年度の情報公開・個人情報保護制度の運用実施状況をお知らせします。

町では、住民参加の開かれた行政を推進するため、情報公開条例を施行しています。

また、町が保有する個人情報 の適正な取り扱いに関し、個人情報の保護に関する法律に基づき運用しています。

■情報公開条例による運用実施状況

- ・公開および一部公開 0件
- ・非公開 0件
- ・行政不服審査法による審査請求 0件
- ・審査請求についての決定 0件

■個人情報保護法による運用実施状況

- ・自己情報開示等の状況 0件

問 総務課 ☎77・4050

年金生活者支援給付金制度について

年金生活者支援給付金は、公的年金等の収入やその他の所得額が一定基準額以下の年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されるものです。

受け取りには請求書の提出が必要ですが、ご案内や事務手続きは、日本年金機構（年金事務所）が実施します。

■請求手続き

- ① 新たに年金生活者支援給付金を受け取りたいだけの人
受け取りの対象者には、日本年金機構から、9月初旬頃より、請求可能な旨のお知らせを送付します。
- ② 年金を受給しはじめた人
年金の請求手続きと併せて年金事務所または町で請求手続きをしてください。

給付要件など、詳しくは、お問い合わせいただくか、日本年金機構のホームページをご覧ください。



日本年金機構ホームページ

問 給付金専用ダイヤル

☎0570・05・4092

子宮頸がんワクチンのキャッチアップ接種について

接種機会を逃した人を対象に実施しているキャッチアップ接種が令和7年3月末で終了します。3回の接種を終えるためには6か月かかりますので、無料での接種を希望される場合は、令和6年9月30日までに1回目の接種を済ませましょう。

■対象者

- ・平成9年4月2日生まれから平成20年4月1日生まれの女性

■対象期間

・令和7年3月31日

■接種料金

・無料（対象期間を過ぎると接種費用は自己負担となります）
※詳しくは、ホームページをご覧ください。詳しくは、ホームページをご覧ください。

問 すこやか健康課 ☎77・1155



おおい町ホームページ

REINAN国際交流のじぶん 2024開催プログラム

嶺南地域最大の国際交流のお祭りです。今年は、小浜市で「食」や「伝統工芸」等をテーマに開催します。

日時・場所

御食国若狭おばま食文化館

(小浜市川崎3-4-4)

10月27日(日) 10時～15時

参加費

無料(飲食や伝統工芸体験は有料体験には一部割引あり)

内容

フィリピン料理体験、ウクライナ菓子づくり体験、若狭の伝統工芸体験(箸研ぎ/折り染め)、着物の着付け体験、かるた交流、外国人による日本語スピーチ、日本文化紹介・交流、外国文化紹介・交流等

問 REINAN国際交流のつどい 実行委員会事務局
☎0770・21・3455

人権悩みごと相談

里山文化センター
9月18日(水) 10時～12時

日頃の悩みごと、いじめ、不登校、体罰、その他人権に関する相談に人権擁護委員が応じます。相談は無料で秘密は固く守られますのでご安心ください。

みんなでSDGsにチャレンジしよう！

福井県独自のSDGs集中啓発期間「ジュナナ・チャレンジ」。国連でSDGsが採択された9月25日を含む9～10月の2か月間、「ふくいSDGsパートナー」登録企業・団体が県内各地でさまざまなSDGs関連イベントを行います。特設Webページからチェックして、ぜひご参加ください！プレゼントキャンペーンも実施します。詳しくはQRコードからご確認ください。

問 福井県未来創造部未来戦略課
☎0776・20・0759



町 内交通事故発生状況 (2024年1月1日～7月31日)

人身死者	0人
人身傷物	0人
身者損	86件

ゼロ 死亡事故 0 継続日数 831日
(2024年7月31日時点)

福井県防災士養成研修について

地域防災力の向上を図るため、防災活動等の指導的な役割を担う、防災士の資格取得を目的とした防災士養成研修を開催します。

開催日時・場所

【第1回】 定員150名程度

9月28日(土)、29日(日)

福井県産業会館 本館展示場 (福井市下六条町103)

【第2回】 定員150名程度

11月30日(土)、12月1日(日)

プラザ萬象 大ホール (敦賀市東洋町1-1)

【再試験】 対象者に別途案内

受験者負担額

8,000円

※一定の条件を満たす人は、町の助成を受けることができます。

受講条件

① 研修当日までに県が事前に示した科目に関するレポートを提出すること

② 研修日の前後に各消防署が実施する「普通救命講習」等を受講・修了すること

(合格後の資格証の申請時に修了証の写しを添付)

③ 地域の防災活動に積極的に参加すること

※詳しくは、防災安全課までお問い合わせください。



おい町 令和6年度福井県 防災士養成研修の実施について

問 防災安全課 ☎77・4054

育林交流集会の参加者募集について

森林への関心を高め、森づくり活動が拡大する契機となるよう、森林への親しみや木材の利活用などをテーマとした活動事例の発表を行います。ぜひご参加ください。

開催日時・場所

10月19日(土) 13時～15時40分

プラザ萬象 小ホール

(敦賀市東洋町1-1)

※事前申し込みが必要です。インターネット・郵送・FAXで、お申込みいただけます。9月23日(月)が募集締め切りになります。

詳しい申込方法は下記QRコードからご確認ください。



第47回全国育樹祭 ホームページ

問 第47回全国育樹祭

福井県実行委員会事務局
☎0776・20・0443

大飯発電所従業員の家族を対象とした見学会の実施について

8月3日（土）と7日（水）、大飯発電所で働く従業員の家族を対象とした家族見学会が実施され、町内外から35人の参加がありました。

当日は、限られた人しか入ることのできない原子炉格納容器内についてVR（バーチャルリアリティ）を使っただけの360°映像体験の後、事故発生時に指揮所となる緊急時対策所の見学が行われました。また、3日には自衛消防隊による放水体験、7日には家族が働いている事務所見学も行われました。

参加者からは、「子どもが発電所を見てみたいと言っていたので見学会に参加できてよかった。」「お父さんが働いているところが見れて嬉しかった！」といった声があり、家族が働いている職場と原子力発電所について理解を深める機会となりました。



【VR見学】



【自衛消防隊放水体験】



【事務所見学】

防災通信

台風への備えはできていますか？

8月も終わりに近づき、少しずつ秋の気配を感じる日があります。

これからの季節、日本に最も多くの台風が発生する時期となり、台風が接近、上陸すると甚大な被害をもたらす恐れがあります。そのため、注意報や警報など気象情報を有効に活用し、被害を未然に防いだり軽減したりできるよう災害への備えをもう一度確認しましょう。

台風対策

◆「家の外」で出来ること

- ・窓や雨戸はしっかり閉まるよう確認しておく。
- ・排水溝や側溝の掃除をして水はけを良くしておく。
- ・植木鉢やゴミ箱など台風で飛ばされそうなものは、固定するか建物の中に入れておく。



◆「家の中」で出来ること

- ・カーテンやブラインドを下ろし、窓ガラスが割れても飛散しないような処置をする。
- ・停電に備えて、懐中電灯や携帯電話の電池容量のチェックをする。
- ・避難に備えて、タイムラインの作成や非常時持出品を用意する。



台風が接近するまでに、防災マップを活用し危険区域の確認や高齢者等の要支援者に気を配りましょう。

問 防災安全課 ☎ 77-4054

戸籍の

窓

(敬称略)

令和6年7月2日から
令和6年8月1日届出まで

問 住民窓口課 ☎ 77-4053

赤ちゃん

名前	性別	保護者	住所
児玉 海知	女	拓巳・郁花	本郷(6区)
酒井 杏南	女	直人・千穂	本郷(14区)
石井 千敬	男	貴之・綾子	本郷(15区)
岩山 陽南	女	昂生・麻奈未	尾内
森下 叶翔	男	裕司・紗希	本郷(15区)
多田 魁里	男	涼太郎・葵	本郷(6区)

ご誕生おめでとうございます。元気にすくすく育ててください。

たかさご

名前()は旧姓	住所
平田 直希	小堀
(谷口) 亜弥	小堀

ご結婚おめでとうございます。いつまでもお幸せに。

おくやみ

名前	年齢	性別	住所
永谷 保治	89歳	男	本郷(駅前)
荒木 睦夫	87歳	男	本郷(7区)
治面地 秀雄	89歳	男	岡安
共田 政雄	91歳	男	名田庄三重
松宮 則子	90歳	女	尾内
野村 信治	73歳	男	名田庄小倉畑
尼谷 猛雄	82歳	男	名田庄三重

ごめい福をお祈りします。

なごみ
いきいき

通信

9月

■すくすく広場

保健福祉センターなごみ	5日(木)	10:00~
あつとほ~むいきいき館	13日(金)	10:00~

■乳幼児健診 ※対象者には通知します。

保健福祉センターなごみ	4日(水)	13:00~
-------------	-------	--------

■離乳食教室 ※対象者には通知します。

保健福祉センターなごみ	25日(水)	10:00~
-------------	--------	--------

■親子あそびの教室ぐんぐん

保健福祉センターなごみ	3日(火)	9:30~
-------------	-------	-------

■ことばとあそびの広場はぐはぐ

保健福祉センターなごみ	17日(火)	10:00~
-------------	--------	--------

■女性がん検診(要予約)

保健福祉センターなごみ	1日(日)	8:30~
あつとほ~むいきいき館	18日(水)	13:00~

■こころの相談会(要予約)

総合町民センター	26日(木)	10:00~
----------	--------	--------

■健康相談

保健福祉センターなごみ	毎週木曜日	9:30~
あつとほ~むいきいき館	毎週木曜日	9:30~

■問い合わせ

○保健福祉センターなごみ	すこやか健康課	☎ 77-1155
○あつとほ~むいきいき館	保健福祉室	☎ 67-2000

休日在宅当番医

1日(日) 若狭高浜病院	8日(日) 常藤内科医院
15日(日) なごみ診療所	16日(月) 若狭高浜病院
22日(日) なごみ診療所	23日(月) 和田診療所
29日(日) 若狭高浜病院	

診療時間：午前9時~午後5時

休日救急医療機関 小浜病院

まちの人口!

令和6年8月1日現在		()は前月比	
総人口	7,685人	(-14)	
男	3,806人	(-14)	
女	3,879人	(0)	
世帯数	3,252世帯	(-4)	

広報紙に掲載された写真を提供いたします!

広報紙に掲載された写真データをご希望の人(本人、または家族)に無料で提供いたします。

■写真データの提供方法

事前に役場まちづくり課に連絡のうえ、空のCD-R等をまちづくり課窓口まで持参いただきますと写真データを入れてお渡しします。

詳しくはまちづくり課までお問い合わせください。

ようこそ！おおい町へ！ 移住者交流会！



移 住者交流会が7月13日（土）に八ヶ峰家族旅行村で行われました。

交流会には15人が参加し、ニジマスつかみ体験を行いました。参加した子どもたちは初めてのニジマスつかみに大盛り上がり。その後は、バーベキュー場で火起こし体験を行い、捕まえたニジマスを塩焼きにしてみました。ニジマスつかみ体験を通して移住者同士が交流を深め、交流会は終始笑顔があふれていました。

町の公式 SNS が絶賛稼働中です！

町政情報やイベント情報などを、迅速に発信するために公式 SNS を運用しています。ぜひ、情報収集にご活用ください！



おおい町役場 X(旧ツイッター)



おおい町役場 防災X(旧ツイッター)



おおい町役場 インスタグラム



おおい町役場 フェイスブック



広報紙をスマホから
↓↓↓↓↓↓↓↓↓↓



編集後記

暑い日が続いています。皆さん体調を崩されたりしていませんか▼最近では、9月に入っても暑い日が続くことも多いので、引き続き熱中症に注意が必要ですよ▼夏場は、私も取材で外に出ることが多く、頭がふらつとすることがありました▼今まで、そういう場合は、おでこを冷やしていたのですが、対処してあまり効果的ではないそうです▼冷やす時は、首のまわりや脇の下、足の付け根などの太い血管が通っている場所を冷やすと、効果的に体温を下げる事が出来るそうです▼熱中症かも？と、思う前からこまめに水分と塩分を取っておくことも重要です▼高齢の人は特に、加齢により温度の変化に気づきにくくなるそうです▼温度計や湿度計などを活用し、今いる場所の危険度を、随時把握出来るようにしておくといいかもしれません▼(やG)

暑い日が続いています

